

Do CL Column

余計な心配

—相談室バナーデザイン—

小木 晴代

h-ogis8doCL@tbz.t-com.ne.jp



毎年末に蠟梅の枝数本と柚子を送ってくれる友人から音沙汰がない。12月30日まで待っても宅急便はこない。何か重大なことが起きたに違いないと心配しだす。

おせち料理を作る手伝いに来た娘にそのことを話すと、「電話してみればいいじゃない」と言う。なぜか、私はこのとき、メタボ頭のねこ状態。聞く耳を持たず。病院に入院していたら電話に出られないでしょう、彼女の夫が病気になった？えっ、もしかしたら死んだ？ まあ、さまざまな悪い想像をして、拳句の果てに、「私より先に死なないでね！」と言っておいたのに、先に逝ってしまったんだ！と、4日間、心配と想像を膨らませ続ける。

ちょっとだけご無沙汰した別の友人が何かあったかと電話してきた。その電話がきっかけとなり、心配な友人に「とにかく電話してみる」を実行する。元気な声で「おめでとう！庭の木を切ったので、蠟梅もゆずもみじめな状態になって送れなかった」と明るい声が返ってきた。なんということはない、私のばかばかしい想像は当たらず、ほっとする。電話をするという単純な行動を伸ばし伸ばしにして、余計な心配をした私は全くCL的でなかったが、これからは頻繁に連絡を取り合おうねと締めくくり、新しい年が始まった。(千葉県千葉市インストラクター)

[🔴 目次へ戻る](#)